

第67回

山新 3P賞



山形新聞、山形放送が平和（ピース）繁栄（プロスペリティ）進歩（プログレス）の3部門で県内の個人、団体をたたえる「山新3P賞」の2024年受賞者が決まりました。第67回の受賞者は2個人1団体です。各分野で積み上げた輝かしい功績は本県の活性化と飛躍の原動力となり、県民に勇気と希望を与えました。受賞者には、東北芸術工科大の峯田義郎名誉教授（山形市出身）が制作したブロンズ像と副賞100万円を贈呈します。

進歩賞

プロ野球・阪神タイガース内野手
中野拓夢さん（日大山形出身）
ワールド・ベースボール・クラシック（WBC）の日本代表として世界一の一員となった。プロ野球では所属する阪神タイガースの2番・二塁手として全143試合にフル出場し、18年ぶりのリーグ優勝と38年ぶりの日本一に貢献した。個人タイトルでは打撃部門で最多安打（164本）を獲得し、守備面でもゴールデングラブ賞に輝いた。来季は選手会長としてチームを引っ張る。

繁栄賞

日本地下水開発（山形市）
地下水の熱を冷暖房に使用する「帯水層蓄熱冷暖房システム」を開発し、環境負荷低減や省エネ性などが高い評価を受け、経済産業、環境両大臣表彰などを受けた。システムの原型は同社が開発した無散水消雪技術。1962（昭和37）年に井戸掘削事業で創業以来、「メイドイン山形」の技術で雪国の生活を支えてきた。通年利用ができる形に進化させたことで、改めて全国から注目されている。

平和賞

バスケットボール女子日本代表の主将として長く活躍し、昨年、日本人3人目となる国際バスケットボール連盟（FIBA）の殿堂入りを果たした。山形一中から愛知・桜花学園高に進み、数々の全国優勝を経験。日本代表では2004年アテネ五輪などに出場し、08年に米国でプレーした。現在はWリーグ首位のトヨタ自動車ヘッドコーチを務めている。将来は代表チームの指導者として活躍が期待される。

バスケットボール女子Wリーグ・トヨタ自動車H.C

大神雄子さん

（山形市出身）

山形新聞、山形放送

山新3P賞

受賞者のプロフィール

（1面に受賞理由）

第67回山新3P賞（提唱・山形新聞、山形放送）は、2個人1団体に贈られる。地域の平和（ピース）繁栄（プロスペリティ）進歩（プログレス）に貢献した各受賞者を紹介する。

進歩賞

Progress



日本代表として世界一に輝くなど活躍した中野拓夢さん（阪神・日大山形高出身）

プロ野球・阪神タイガース内野手
中野拓夢さん（天童市出身）

走攻守で活躍 鮮烈な輝き

「これまで良い経験をして、いいのかなというくらい、濃い1年だった」。昨年12月、契約更改後の記者会見で、プロ野球・阪神タイガースの中野拓夢さんが、2023年のシーズンについて振り返った。38年ぶりの日本一に貢献した。個人タイトルでは打撃部門で最多安打（164本）を獲得し、守備面でもゴールデングラブ賞に輝いた。来季は選手会長としてチームを引っ張る。

繁栄賞

Prosperity



日本地下水開発が構築した帯水層蓄熱冷暖房システム（山形市・同社）

日本地下水開発（山形市）

地中熱活用 国内外で評価

日本地下水開発の帯水層蓄熱冷暖房システムは、夏は地中の熱を蓄え、冬は地中の熱を放出する。環境負荷を抑え、省エネ性が高い。国内外で評価されている。同社は、地中熱の活用を推進し、持続可能な社会の実現に貢献する。同社は、地中熱の活用を推進し、持続可能な社会の実現に貢献する。

平和賞

Peace



バスケットボール女子Wリーグ・トヨタ自動車H.C
大神雄子さん（山形市出身）

指導者として再び世界へ

「次は代表監督として活躍したい」。バスケットボール女子日本代表の主将として長く活躍し、昨年、日本人3人目となる国際バスケットボール連盟（FIBA）の殿堂入りを果たした。山形一中から愛知・桜花学園高に進み、数々の全国優勝を経験。日本代表では2004年アテネ五輪などに出場し、08年に米国でプレーした。現在はWリーグ首位のトヨタ自動車ヘッドコーチを務めている。将来は代表チームの指導者として活躍が期待される。